



テクニカル・メッセージ

中型エンジン ロッカーアーム整備時の注意事項

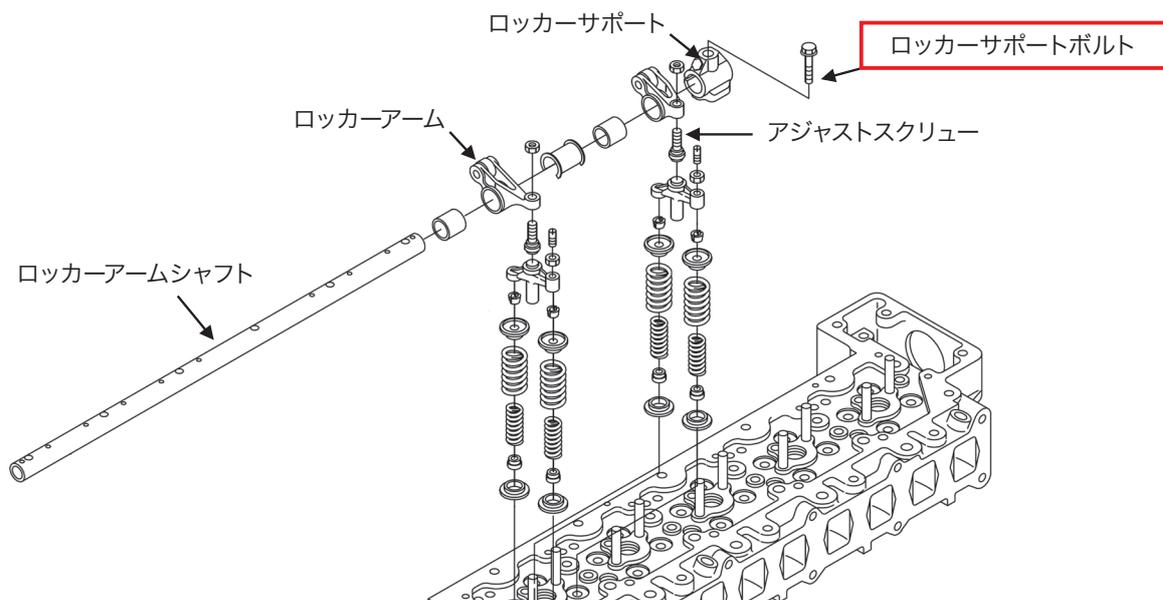
ロッカーアーム整備時にロッカーサポートボルトを規定以上のトルクで締め付けるとボルトが伸びてしまい、ロッカーサポートボルトの緩みや破断に繋がる恐れがあります。

また、ロッカーサポートボルトは再使用不可となりますので、新品のボルトを使用してください。作業要領を取りまとめましたので注意事項に留意し、適切な整備作業を必ず実施していただくようお願い致します。

1. 対象車両

J07, J08系エンジン搭載車 (J05系は対象外)

2. ロッカーサポートボルトの位置



3. 規定以上のトルクによる締め付けでボルトが伸びてしまった事例



写真のようにボルトのネジ部が伸びた状態にも関わらずそのまま使用しますと、ボルトの緩みや破断に繋がる恐れがあります

4. 作業要領

ロッカーサポートボルトの締め付け時は次の要領に沿って実施してください。

《ロッカーアームアセンブリの取り付け》

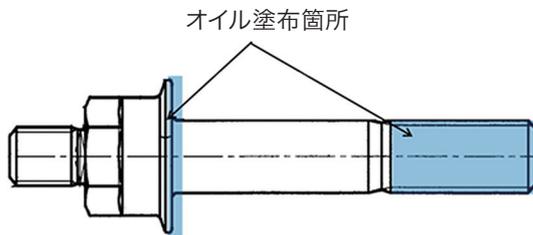
(1) ロッカーアームのアジャストスクリーがすべて巻き上げられていることを確認する。

⚠ 注意事項

アジャストスクリーが完全に巻きあげられていないとロッカーサポートボルトを締め付ける時にロッカーアームシャフトが曲がる恐れがあります。

(2) 新品のロッカーアーム取り付けボルトを使用し、ボルトの座面およびネジ部にエンジンオイルを塗布してボルトを手で1～2山締め込んで位置決めする。

● 必ず新品のボルトを使用する事 (再使用不可)



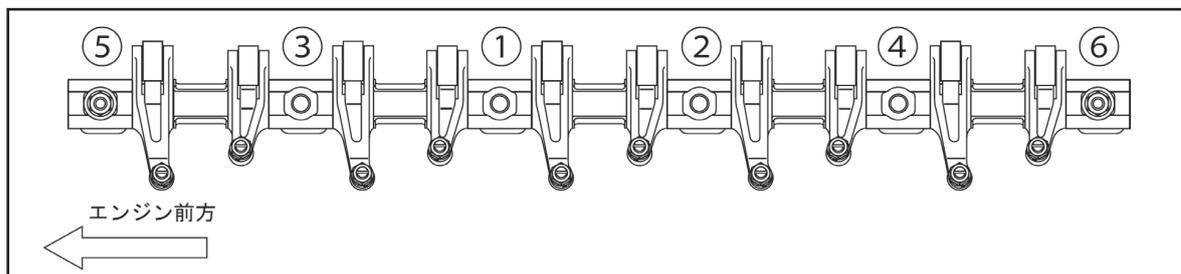
(3) 図の順に従ってロッカーサポートボルトを数回に分けて徐々に締め付ける。

● 締め付けトルク: 45N・m

⚠ 注意事項

ロッカーサポートボルトは規定以上のトルクで絶対に締め付けしないでください。ボルトが伸びてしまい緩みや破断に繋がる恐れがあります。

《J07系》



《J08系》

